

## クエリの作成

クエリの練習 (p.213 練習)

- |                                 |                      |
|---------------------------------|----------------------|
| (1) 氏名が「あ」で始まる人                 | Q - 「あ」がつく人          |
| (2) 間柄が「友人」で、女性の人               | Q - 女性の友人            |
| (3) 「～市」に住んでいる人                 | Q - 市在住              |
| (4) 電話番号の市外局番が4桁の人              | Q - 市外局番4桁           |
| (5) 電話番号の下一桁が0の人                | Q - 下一桁が0            |
| (6) 生年月日が1982年4月1日以前の人          | Q - 1982年4月1日以前      |
| (7) 生年月日が1982年4月1日～1983年3月31日の人 | Q - 1982年4月から1983年3月 |
| (8) 全データの一覧                     | Q - 全データ一覧           |

選択クエリのいろいろ

- ・パラメータクエリ (p.213 ふりがなの抽出) パラメータQ - ふりがな
- ・集計クエリ (p.214 都道府県別の人数カウント) 集計Q - 都道府県カウント

(注) 次の追加クエリに入る前に、安全のためにデータベースの予備(コピー)を取っておく。

「akakura」 - 「自分のID」の中にあるデータベースを「コピー」して「貼り付け」る。

コピー後に名前を変更 住所録管理(予備データ) (このデータで追加クエリを練習する)

追加クエリの作成 (p.215～)

次年度の年賀状を管理するために、全員のデータに「2003年」というレコードを追加する。

- (1)クエリの「新規作成」 - 「デザインビュー」を選ぶ。
- (2)「住所録テーブル」を「追加」して「閉じる」をクリック。
- (3)1番左のフィールドに「住所録NO」をドラッグする。  
2番目のフィールドには 2003 と入力する。



入力後、次の操作に移ると  
表示が 式1:2003 となる。

- (4)一度データ画面(データシートビュー)に切り替えて確認する。確認後、デザイン画面に戻る。
- (5)「クエリ」 - 「追加」をクリックし、追加先のテーブル名を「年賀状履歴テーブル」にする。
- (6)下の段に「レコードの追加」行ができるので、その中から「年」をクリックする。  
(このタイミングでも、上記(4)のように、一度データ画面に切り替えて確認することができる)
- (7)「クエリ」 - 「実行」をクリックする。「×件のレコードを追加します」が出たら「はい」。
- (8)閉じるボタン(×)をクリックして、クエリを保存する。 Q - 翌年追加

これでレコードの追加は完了。「年賀状履歴テーブル」や「住所録メイン」フォームで確認してみる。  
「2003」と入力する代わりに、関数 Year(Date())+1 を入れると、自動的に来年の年が入る。